

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

###### ・減価償却の方法

定額法による。

###### ・主な耐用年数

建物 6～50年

構築物 7～60年

機械及び装置 5～17年

##### (2) 無形固定資産

###### ・減価償却の方法

定額法による。

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

##### (2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 修繕準備引当金

令和6年3月31日において計上されている額について、従前の例により取り崩す額を計上している。

#### 3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

## II. セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

施設管理事業会計は、格納庫事業、賃貸ビル事業及びゴルフ場事業を運営しており、群馬県企業局財務規程に定める区分に基づき、これら3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
格納庫事業	群馬ヘリポート格納庫の管理運営
賃貸ビル事業	公社総合ビルの管理運営及びその附帯事業
ゴルフ場事業	ゴルフ場施設の管理運営及びその附帯事業

### 2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日）

（単位：円）

	格納庫事業	賃貸ビル事業	ゴルフ場事業	合計
営業収益	44,420,099	163,046,073	618,000,000	825,466,172
営業費用	10,527,300	197,375,194	410,440,691	618,343,185
営業損益	33,892,799	△ 34,329,121	207,559,309	207,122,987
経常損益	33,893,799	△ 32,771,821	191,620,735	192,742,713
セグメント資産	540,642,093	1,550,649,176	6,023,823,176	8,115,114,445
セグメント負債	40,601,429	281,331,242	669,908,388	991,841,059
その他の項目				
減価償却費	5,743,859	67,798,409	85,806,472	159,348,740
有形固定資産及び無形固定資産増加額	0	0	27,737,000	27,737,000

（注） 事業外固定資産（旧上武ゴルフ場）の収益、費用、資産及び負債は、ゴルフ場事業に配分している。

### Ⅲ. その他

#### 1 修繕準備引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、前橋ゴルフ場におけるカート道路補修工事、並びに板倉ゴルフ場における脇水路安全ネット修繕工事及びカート電磁誘導発振器修繕工事等に係る費用18,606,728円を支出するため、修繕準備引当金18,606,728円を使用した。